

事業の実績	オンライン交流プログラムの実施
<p>テーマを決め相互に報告、意見交換を実施</p> <p>第1回 2021年11月15日17:00~18:30 バリ島の基本情報、文化、マハサラスワティ大学、大学生活について</p> <p>第2回 2021年11月22日17:00~18:30 バリの観光地について</p> <p>第3回 2021年11月29日17:00~18:30 バリの料理(ティパットチャント)について</p> <p>第4回 2021年12月6日17:00~18:30 簡単なバリの挨拶、バリの芸術(ダンス)について</p> <p>第5回 2021年12月13日17:00~18:30 バリの若者の間で流行している飲食店、遊ぶ場所について</p> <p>第6回 2021年12月20日17:00~18:30 熊本について、熊本学園大学について</p> <p>第7回 2022年1月17日17:00~18:30 日本と熊本の年末年始の過ごし方について、ゼミ、専攻の選択について</p> <p>プログラム実施の様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
具体的な成果	<p>具体的な効果は以下3点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新型コロナウイルス感染拡大により、海外への派遣が中止されるなか、ICTツールを活用して国際フィールドワークが実施されたこと。</li> <li>2) オンライン交流プログラムは、各回90分程度の時間で実施したが、学生は報告の資料収集、事前準備、練習、グループごとの連携などを通して実際のフィールドワークと同等の学修効果があったと思われる。</li> <li>3) 本学の学生は、インドネシアの同年代の学生の報告などからは、流暢な日本語で報告し、熱心にコンテンツを作成、上手に進行するなど良い刺激を受けた点も大きな成果である。</li> </ol>